

市の人口と予算 (6月1日現在)

人口・世帯 () 内は前月比/前年同月比	
合計 = 192,443人	(+ 327 / + 4,403)
男 = 95,030人	(+ 173 / + 2,069)
女 = 97,413人	(+ 154 / + 2,334)
世帯 = 80,707世帯	(+ 182 / + 2,502)
予算	
一般会計 = 600億6,700万円	
特別・公営企業会計 = 432億7,769万1千円	

ごみ収集車やごみ焼却施設で火災発生! 正しいごみ出しにご協力を!!

ごみ出しのルールが守られなかったことにより、ごみ収集車やごみ焼却施設内で火災が発生しています。昨年度は5件の火災が発生し、今年度はすでに2件の火災やぼやが発生しています。

ごみ収集時やごみ焼却施設内で火災が起きると、収集の遅れや処理設備の稼働停止を引き起こします。また、作業員の人身事故や周辺への延焼の恐れもあり、とても危険です。ごみの分別と正しい出し方に、皆さんのご協力をお願いします。

問クリーンセンター ☎7157-7411 ID 1020081



▲ごみ焼却施設のごみピット内でも火災が発生

ガスが残っていたライターが収集車の中で発火▶



ごみの分別徹底で火災を予防!! 正しい捨て方のルールを再確認

Q どうして火災になってしまうの?

A 引火性のものが分別されていないことが原因です。

スプレー缶などの「有害危険ごみ」はトラックで収集しますが、「燃やすごみ」「燃やさないごみ」などはパッカー車(荷台が密閉している車両)で収集します。誤ってパッカー車に中身の残っているスプレー缶などが混入すると、荷台に可燃性ガスが充満し、火災が発生する要因となります。



▲パッカー車

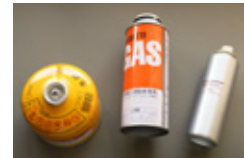


▲トラック

Q スプレー缶やガスライターなどはどのごみに分類すればいいの?

A 必ず使い切り、「有害危険ごみ」に分類。

必ず中身を使い切り、品目ごとに分けて透明または半透明のビニール袋に入れ、☎と表示して出してください。



▲スプレー缶など



▲ガスライター



Q 缶に穴は開けなくていいの?

A 穴開けは不要です。

使い切っていない場合に穴を開けると、中身が噴き出して目に入ってしまう危険があるほか、屋内で実施すると可燃性ガスが室内にたまり引火してしまう恐れもあります。



せん てい し 剪定枝などは「燃やすごみ」で収集 竹は森のまちエコセンターへ直接搬入を

今年4月から、剪定枝など(切った枝や落ち葉、草)の収集は「燃やすごみ」の日(週2回)に変更となりました。切った枝はひもで束ね、落ち葉や草は透明または半透明のビニール袋に入れて集積所に出してください。森のまちエコセンターへ直接搬入することもできます。搬入の際に使用したビニール袋は、必ず持ち帰るようご協力をお願いします。

また、竹はクリーンセンターのごみ破砕機では処理できません。森のまちエコセンターへ直接搬入をお願いします。

問クリーンセンター ☎7157-7411

森のまちエコセンター ☎7154-5736 ID 1002562

委員会と会派の構成

(敬称略、◎は委員長・○は副委員長)

委員会名 会派名	会派代表者 会議	議会運営 委員会	総務 委員会	教育福祉 委員会	市民経済 委員会	都市建設 委員会
流政会	坂巻 儀一	○近藤 美保 森 亮二	◎石原 修治 青野 直	○坂巻 儀一 渡辺 仁二 近藤 美保	◎笠原 久恵 大塚 洋一	野田 宏規 森 亮二
自由 民主党	海老原 功一	◎海老原 功一	加藤 啓子	中川 弘	海老原 功一	中村 彰男
日本 共産党	乾 紳一郎	小田桐 仙	小田桐 仙	高橋 光	○乾 紳一郎	◎植田 和子
公明党	斉藤 真理	戸辺 滋	○戸辺 滋	◎斉藤 真理	岡 明彦	野村 誠
市民 クラブ	楠山 栄子	森田 洋一	森田 洋一	楠山 栄子	——	○西尾 段
新生令和	藤井 俊行	藤井 俊行	——	——	菅野 浩考	藤井 俊行
会派に 属さない 議員 (※)	——	——	——	——	大野 富生	——
	——	——	阿部 治正	——	——	——
合計	6人	7人	7人	7人	7人	7人

※会派は2人以上をいう

第1回臨時会開かれる

議長に青野直氏
副議長に中村彰男氏

令和元年第1回臨時会が、5月23日に開かれました。今臨時会では、流山市議会が導入している立候補制によ



青野 直 議長

【略歴】昭和13年5月5日生まれ。81歳。6期目。無所属。副議長、総務委員会委員長、教育民生委員会委員長などを歴任。

り正副議長の選挙が行われ、明演説が行われ、投票の結果、議長には青野直議員が、副議長には中村彰男議員がそれぞれ選出されました。

副議長に中村彰男氏



中村 彰男 副議長

【略歴】昭和26年12月27日生まれ。67歳。3期目。自由民主党。都市建設委員会委員長、総務委員会副委員長などを歴任。

副市長に石原重雄氏

第1回臨時会において、副市長選任議案が提出され、副市長に石原重雄氏が再任されました。

副市長に石原重雄氏



石原 重雄 副市長

【略歴】昭和26年3月11日生まれ。68歳。市保健福祉部次長などを経て、平成15年6月から助役、平成19年4月から副市長。

6月15日から特定健康診査
年に1度はからだのメンテナンスを

6月15日から、市内指定医療機関で特定健康診査などを実施します。健診内容は、問診・診察・身体計測・血圧測定・血液検査・尿検査などです。結果によっては、生活習慣病予防のための保健指導が無料で受けられます。対象者には個別に通知をします。6月15日までに通知が届かない場合はご連絡ください。

また、昭和37年4月2日～昭和54年4月1日に生まれた男性を対象に、特定健康診査や事業所の健康診査などで、同時に風しんの抗体検査を受けることができるクーポン券があります。検査を希望する場合は、必ず、クーポン券を医療機関にお持ちください。クーポン券をお持ちでない方は、お問い合わせ下さい。

▶実施期間=6月15日(土)～8月31日(土)※医療機関の休診日を除く

健康診査の種類	対象(年齢は令和2年3月31日時点)	申し込み
特定健康診査	①平成31年4月1日以前から流山市国民健康保険に継続して加入している40歳以上75歳未満の方(※1) ②平成31年4月2日以降に流山市国民健康保険に加入した40歳以上75歳未満の方	①不要(※2) ②必要(※3)
健康診査	千葉県後期高齢者医療制度加入者(※1)	不要(※2) 転入された方で受診希望の方はお問い合わせください。
健康診査(市独自健診)	平成31年4月2日以降に流山市国民健康保険から社会保険に加入した40歳以上の方で、健診の機会のない方	必要(※3)
健康増進法に基づく健康診査	40歳以上の方で、国民健康保険・社会保険などに加入していない方(生活保護受給者など)	必要(※3)
肝炎ウイルス検診	①40歳以上5歳刻みの方で過去に肝炎ウイルス検診を受診していない方 ②上記以外の40歳以上の方で、過去に肝炎ウイルス検診を受診したことがない方	①不要(※2) ②必要(※3)

※1 平成31年4月1日以降に人間ドック・脳ドックを受診または受診予定の方は除く

※2 送付済みの受診券をお持ちください。

※3 申し込み方法など詳細はお問い合わせください。

【同時健診(充実事業)】

特定健康診査および健康診査の検査項目に含まれていない項目を、同時健診(充実事業)として特定健康診査と同時に実施します。

▶検査項目=血液検査による腎機能検査、貧血検査、心電図検査(注)

注:現在、高血圧・高血糖・脂質異常症の服薬治療をしていない方で、医師が心電図検査を必要と認めた方が対象

まだ間に合う! 胃がん検診は6月25日まで

受診を希望される方は、申し込みの上、受診票の交付後に受診してください。申し込み方法など詳細は、お問い合わせください。

問保健センター ☎7154-0331

プレミアム付商品券の購入申請
市・県民税非課税の方へ

消費税増税に伴う負担軽減のため、市・県民税非課税者と子育て世帯を対象としたプレミアム付商品券を10月から販売します。

非課税者の方には、購入にあたり7月下旬に商品券購入引換券の申請書を発送します。なお、子育て世帯の方は申請不要ですので、9月に引換券を発送する予定です。

【対】①今年度住民税が課税されない方(住民税課税者と生計同一の配偶者や扶養親族、生活保護受給者を除く)②平成28年4月2日～令和元年9月30日に生まれたお子さんがいる世帯

▶販売期間=10月1日～令和2年1月31日

▶使用期間=10月1日～令和2年3月31日

【申】①所定の申請書に必要事項を明記の上、

☎270-0192流山市役所商工振興課に郵送または持参※審査あり②不要

配偶者からの暴力などを理由に
避難されている方へ

配偶者からの暴力(DV)などの理由により流山市に避難している方は、必要な書類を提出することで引換券を申請することができる場合があります。詳細は商工振興課にお問い合わせください。

【ID 1021717】

問商工振興課 ☎7150-6085 【ID 1021631】

私立幼稚園就園奨励費を支給
お子さんが私立幼稚園に通園している方へ

私立幼稚園に通うお子さんの保護者を対象に、就園奨励費を支給しています。なお、子ども・子育て支援新制度に移行した私立幼稚園に通園しているお子さんは対象となりません。

【対】市内在住(住民基本台帳に登録)で、私立幼稚園に在園している満3～5歳児の保護者

▶支給額=市民税の課税状況などにより支給額

が異なります。

【申】各私立幼稚園から配布される書類に必要事項を明記の上、在園している私立幼稚園に提出 ※幼児教育・保育の無償化に伴い、年度途中で再申請が必要となる場合があります。

問保育課 ☎7150-6124

【ID 1016363】

後期高齢者医療保険料の見直し
75歳以上で保険料均等割9割軽減該当者の方へ

千葉県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の一部改正により、後期高齢者医療保険料(均等割)の軽減率が変更となります。

従来9割軽減となっていた方は、今年度から8割軽減に変わります。

※65歳以上で障害認定を受けて後期高齢者医療制度に加入している方も対象となります。

今回の軽減特例の見直しは、今年度から始まる所得の低い方に対する、介護保険料の軽減強化、年金生活者支援給付金(基準額月5,000円)の支

給と併せて実施されます。対象となる要件など詳細は、市ホームページをご覧ください。

問後期高齢者医療制度について...

保険年金課 ☎7199-3306

介護保険制度について...

介護支援課 ☎7150-6531

年金生活者支援給付金について...

ねんきんダイヤル ☎0570-05-1165

【ID 1021849】

講座

★個人指導によるパソコン教室(全2回)

日6月25日(火)・26日(水)13時30分～16時30分 所野々下福祉会館 調流山パソコンボランティア(NPV)の皆さん
 内①パソコン入門②ワード③エクセル④メール・インターネット⑤デジカメ編集⑥その他よろず相談から1つ選択
 対市内在住・在勤・在学の方 定10人(先着順) 費2,500円 持ノートパソコン(お持ちの方のみ)、筆記用具 申電話 関野々下福祉会館☎7145-9500 ID1020746

展示

★教科書展示会

日6月14日(金)～28日(金)9時～16時30分 ※19日は休館 所生涯学習センター(流山エルズ) 費無料 関指導課☎7150-6105

★「ありがとう」^{ぶん}齋書房出版展

昭和45年、地方出版の先駆として流山市に創業した齋書房。「ふるさと文庫」シリーズや和綴じの「利根川図志(全6巻)」など貴重な資料や創業当時の看板を展示します。
 日①6月20日(木)～7月20日(出)9時30分～17時※6月20日は13時から、7月20日は15時まで。月曜休館②7月24日(木)～8月31日(出)9時30分～19時※日・月曜は17時まで 所①森の図書館②中央図書館 費無料 申不要 関森の図書館☎7152-3200/中央図書館☎7159-4646 ID1021830

募集

新設保育園の入園児を募集

新設の認可保育園「(仮称)けやきの森保育園おおたかの森第三」が8月1日に開園します。申し込み方法など詳細は、市ホームページをご覧ください。
 ▷名称=(仮称)けやきの森保育園おおたかの森第三 ▷所在地=おおたかの森北一丁目11番地の3 対0～5歳児 定90人 関保育課☎7150-6124 けやき会本部☎048-657-7477 ID1021803

求人

★言語聴覚士(臨時職員)※有資格者

▷勤務日時=週1～3日9時～16時※平

日のみ
 ▷勤務場所=児童発達支援センター
 内言語支援
 ▷日給=1万8,000円(交通費含む)
 ▷応募資格=資格保有者
 申履歴書に必要事項を明記の上、☎270-0113流山市駒木台221-3児童発達支援センターへ郵送※書類選考の上、面接日時を通知
 関児童発達支援センター☎7154-4822 ID1018730

その他

★七夕飾り

1階ロビーに七夕飾りをします。
 日6月24日(月)～7月7日(日) 所東部公民館 費無料 申不要 関東部公民館☎7144-2988

★なつかしき歌声サロン

日6月28日(金)13時～14時30分 所東部公民館 調フォークシンガー・有吉かつこさん 費300円 申不要 関東部公民館☎7144-2988

★千寿の会

今回は、楽踊会そよ風による万作踊りの披露があります。
 日7月1日(月)13時30分～15時 所東深井福祉会館 対市内在住・在勤・在学の方 定40人(先着順) 費100円(お菓子代) 申6月12日から電話、ファクスまたは直接窓口へ 関東深井福祉会館☎7155-3638 FAX7153-3437 ID1020317

★ママのためのリフレッシュサロン

日7月4日(木)・18日(木)10時30分～11時30分 所初石公民館 調フィットネスインストラクター・佐々木務代さん 対子育て中のママ 定各50人、子ども各30人(いずれも先着順) 費大人500円、子ども100円 持飲み物、タオル 申電話または直接窓口へ 関初石公民館☎7154-9101

★ライト付き癒しのハーバリウム作り

特殊な液体を注いだハーバリウムボトルで幻想的なイルミネーションを作りましょう。
 日7月5日(金)13時30分～15時30分 所向小金福祉会館 調エムポワール主宰・藤本ますみさん 対市内在住・在勤・在学の方 定5人(先着順) 費3,000円(材料代含む) 持はさみ、ピンセット、作品を

持ち帰る袋 日6月12日9時から電話 関向小金福祉会館☎7173-9320 ID1021308

★認知症の方を支える家族の会(コスモスの会)

日頃の介護の悩みや不安などを、「認知症の人と家族の会千葉県支部」の方などを交えて自由に話しましょう。
 日7月20日(出)10時～11時30分 所市役所 費無料 申電話 関介護支援課☎7150-6531 ID1012948

県内公立小・中学校の講師募集説明会

日6月26日(水)、8月7日(水)、10月29日(水)、令和2年1月7日(火)9時30分から 所東葛飾合同庁舎(松戸市) 関東葛飾教育事務所☎047-361-2124 学校教育課☎7150-6104

マンション管理セミナーと個別相談会

「修繕積立金の見直し」をテーマにセミナーを行います。個別相談会では、管理費滞納、入居者トラブル、管理会社の契約見直しなどの相談にマンション管理士が応じます。
 日6月29日(出)10時～12時 所初石公民館 対マンション管理組合およびマンション居住者の方など 費無料 申千葉県マンション管理士会へ電話 関同管理士会☎043-244-9091

潜在保育士研修を開催 市内の私立保育園で資格を活かしませんか

市内40園の私立保育園で構成する「流山市民間保育所協議会」では、過去に保育士として働いて再度働きたい方や、来春に保育士資格を取得見込みの方を対象に、就職に役立つ研修やすぐに役立つ実技講習を行います。
 また、各園のブースに分かれて保育園の魅力の紹介や就職説明会なども行います。ぜひ、お気軽にご参加ください。

第14回ふれあいホールサマーイベント(講談、落語)(千葉県福祉ふれあいプラザ主催)

日7月28日(日)14時～16時 所けやきプラザ・ふれあいホール(我孫子市) 定550人(先着順) 費無料 関事務局☎7165-2883
 ★は市または指定管理者などの主催のもの

お詫びと訂正

広報ながれやま令和元年6月1日号2面に掲載した、市・県民税普通徴収の納税通知書の「発送対象者」に誤りがありました。正しくは「個人納付(普通徴収)の方や公的年金から天引き(特別徴収)される方」です。お詫びして訂正します。
 関市民税課☎7150-6073

選挙人名簿登録者数の公表

公職選挙法に基づく6月3日現在の選挙人名簿の登録者数は、154,947人(前回比351人増)です。男女別では、男76,095人、女78,852人となっています。
 この選挙人名簿の登録は、正確な有権者数を把握するため、年4回行っているものです。
 関選挙管理委員会事務局 ☎7150-6100 ID1021838

緊急速報メールで洪水情報を配信 市域のスマートフォンなどに一斉発信

国土交通省では、利根川、荒川、江戸川、中川および綾瀬川を対象に、「河川氾濫のおそれがある場合」または「河川氾濫が発生した場合」の情報を、携帯電話やスマートフォンに発信するサービスを実施しています。情報発信時に流山市域にある携帯電話やスマートフォンは、江戸川に関する洪水情報メールを一斉に受信します。洪水情報メー

ルを受信した場合は、防災行政無線やテレビなどで詳しい情報を確認し、安全を確保するなど、適切な行動をとってください。
 また、国土交通省がホームページで提供している「川の防災情報」では、河川の状況が随時確認できますので併せてご利用ください。
 関河川課☎7150-6095

しみの伝言板

関秘書広報課☎7150-6063 ID1007526

イベント

■水彩スケッチ作品展(流山スケッチの会主催)=6月11日(火)～30日(日)8時30分～21時(11日は9時30分から、30日は15時まで)、南流山センター。無料関吉井☎7159-5898
 ■合気道講習会(流山合気道同好会主催)=6月15日(出)10時～12時15分、キッコーマンアリーナ。無料※中学生以上対象。要申し込み関鈴木☎080-5000-9098
 ■吹矢を始めませんか! 無料体験会((一社)日本スポーツウエルネス吹矢協会流山

市フジタカ支部主催)=①6月18日(火)・20日(木)・21日(金)、キッコーマンアリーナ②6月19日(水)、初石公民館いずれも13時～14時。無料※要申し込み関西川☎090-7567-3701
 ■第15回陽だまりオカリナコンサート(音楽の陽だまり主催)=6月22日(出)10時30分～16時、森のホール21(松戸市)。無料関伊藤☎090-7414-7840
 ■ふれあいの家「えがお音楽祭」(NPO法人市民助け合いネット主催、市後援)=6月23日(日)13時～16時40分、初石公民館。500円関弘田☎7153-5733
 ■ハルモニア吹奏楽団 第16回定期演奏会(市教委後援)=6月23日(日)14時～16時、文化会館。無料関老瀬☎047-340-1592

■精神薬の効能と副作用を知る講演会(精神障害者家族会よつば会主催)=6月26日(水)13時～15時、初石公民館。無料関勝本☎090-3696-1589
 ■楽踊会唄と踊りの祭典(楽踊会そよ風主催)=6月29日(出)10時～17時30分、南流山センター。無料関宮下☎7170-4335
 ■ホテルの幼虫放流会(流山ホテル野主催、市後援)=①6月29日(出)13時から、東部公民館②6月30日(日)10時から、コミュニティプラザ③6月30日(日)13時30分から、おおたかの森センター。無料関芝崎☎090-1730-0243
 ■聴いて楽しい観て楽しいファミリーコンサート(流山市音楽家協会主催、市教委後援)=6月29日(出)14時～15時、生涯

学習センター(流山エルズ)。1,000円、子ども500円関石川☎7147-3296
 ■生き物観察会(NPO法人こんぶくろ池自然の森主催)=6月30日(日)10時～12時、こんぶくろ池自然博物館(柏市)。無料※4～10歳の親子対象。要申し込み。小雨決行関藤原☎090-4719-1375
 ■ほのぼの研究所講演会「今からなら間に合う! 認知症予防」=7月5日(金)13時30分～15時30分、さわやかちば県民プラザ(柏市)。無料※要申し込み関長久☎7154-5907
 ■流山財政白書・勉強会(市民オンブズマン・流山主催)=7月16日(火)13時30分～16時、生涯学習センター(流山エルズ)。無料関事務局☎080-6736-0930

野々下長田遺跡の発掘現場見学会 日6月22日(出)10時～12時、13時～15時※雨天時は23日(日) 所野々下長田遺跡(野々下3)※駐車場はありません。 内縄文時代の集落跡の見学、竪穴住居跡や出土遺物の展示・解説 費無料 申不要 関調査事務所☎070-4001-6988/博物館☎7159-3434 ID1021848

第38回東葛飾支部消防操法大会を開催 今年も流山が会場に

東葛飾地域9市の消防団員が、迅速な消火技術と厳正な規律を競い合う大会です。今年も10年ぶりに流山で開催されます。

流山市からは、ポンプ車操法の部に第2方面隊、小型ポンプ操法の部に第3方面隊が出場します。大会での上位入賞を目標に掲げ、それぞれ仕事を持つかわら、夜間や休日に厳しい訓練を重ねてきました。ぜひ、大会会場へ応援にお越しください。

日6月30日(日)9時から 所流山スポーツフィールド 関消防総務課 ☎7158-0299

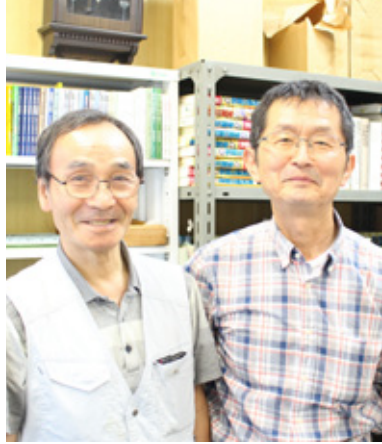


おとなりさん Vol.122

郷土出版へのこだわり守る 地域の宝を蓄積できたことに感謝

ろん 齋書房出版

金子 敏さん(若葉台在住、71歳)(左) 吉田 次雄さん(松ヶ丘在住、68歳)(右)



流鉄流山駅から徒歩1分の小さな木造住宅。齋書房の1階には書棚が所狭しと並び、2階の事務室では4人が活動する。昭和45年(1970年)の創業以来、およそ半世紀にわたり、流山をはじめ千葉県から茨城県までの常総地方の郷土の歴史や地理、自然や人物などをテーマに、風土に根差した出版を続けてきた。3代目代表・小林規一さん(松戸市在住)を支えるのは、編集を担当する市内在住の金子敏さんと吉田次雄さんだ。

同社は、「千葉縣東葛飾郡誌」「利根川図志」「新編常陸国誌」など、常総地方の基本文献の復刻から始まった。昭和53年(1978年)の流山市郷土資料館(現・流山市立博物館)の開館からは、流山市郷土資料館友の会(現・流山市立博物館友の会)から多数の書き手が輩出された。また、新書判の人気シリーズ「ふるさと文庫」は、昭和52年(1977年)の創刊から5年間で100冊という驚異的なペースで刊行された。

金子さんは、同社の創業間もない昭和47年(1972年)に入社。現在の社員の中では最古参で、まさに生き字引きだ。「例えば、千葉県史だったらほんの1ページにしかならないような流山の小さなことを、深く掘り下げて1冊にする。「郷土のものへのこだわり」に価値を感じているのは、入社当時も今も変わりません」と語る。

同社で最も「新人」の吉田さんの入社は平成3年。手掛けた中で特に印象深い作品に、山本鉦太郎氏の「新・利根川図志」を挙げ、「現場に足を運び、丁寧に聞き取りをし、文章に書き留めていく。その姿に感銘を受け、また自分も関わることへ喜びを感じました」と著者とともに取材に歩いたことを振り返る。出版業界からの転職であったが、前職にはなかった、編集に携わる醍醐味を感じた瞬間だった。

最盛期に300店舗ほどあった取引書店も、近年は60店舗ほどに激減。時を同じくして、同社に原稿が上ってくるペースも少なくなり、結果的に出版できる書籍も減ったことから、今年7月をもって解散の道を選択した。惜しむ声も多く寄せられたが、金子さんは「先輩から引き継ぎ半世紀、やり切ったという気持ちです」と力強い。

同社の歩みをたどる「ありがとう齋書房出版展」が森の図書館(6月20日～7月20日)と中央図書館(7月24日～8月31日)で開催される(3面参照)。「齋書房の営業は終わりますが、書籍は残ります。今までにさまざまな材料を世に送り出すことができました。今後はこれらを活用して、読んだ皆さんに新しいものをつくってもらえたら」と吉田さんは願いを込める。



数々の作品を送り出してきた事務室で(右は代表の小林さん)

子育てナビ

◆赤ちゃんと一緒にしゃべり美ヨガ 体も心もリフレッシュ

初めての育児をがんばるママ同士、楽しくしゃべりながら行うやさしい美ヨガで、産後の凝り固まった体も心もほぐしましょう。

日6月25日(火)10時～11時30分

所南流山センター 関美ヨガインストラクター・出口真由子さん 関生後2カ月～ハイハイ期までの赤ちゃん和妈妈 定15組(先着順) 費1組500円

持バスタオル、飲み物 申電話または直接窓口へ

関南流山センター ☎7159-4511

◆ママのためのリフレッシュサロン からだを動かしてリフレッシュ

日7月9日(火)10時30分～11時30分 所おたかの森センター 関ヨガインストラクター・安立摩記さん 関子育て中のママ※お子さんと一緒に参加も可 定30組(先着順) 費500円、子ども100円 関動きやすい服装、タオル、飲み物、ヨガマットまたはバスタオル

申NPO法人Rise up女性サポート実行委員会に電話(☎7103-8249)またはメール(✉riseup.kunoichi@goo.jp)

関おたかの森センター ☎7159-7031

◆あかちゃんごろーんあーと撮影会 お子さんの写真をかわいいアートに 赤ちゃんに背景や小物をつけて撮影する、赤ちゃんと一緒に作るアート写真です。

日7月14日(日)9時～11時30分、13時～14時30分※30分ごとに受け付け

所森の図書館

関3カ月～2歳のお子さんとその保護者 定各2組(先着順) 費各1,000円

持カメラ(お持ちの方のみ) 申6月13日10時から電話または直接窓口へ

関森の図書館 ☎7152-3200 ID1021431

杜のアトリエ黎明の講座

①プロから学ぶ…スマホカメラが楽しくなる講座(全6回) ～「映える」でいいね♡を増やそう～

スマホカメラの基本機能から加工まで丁寧な教わります。初心者卒業で撮影がどんどん楽しくなります。撮った写真を家族や友人に送りましょう。

関「フォトCAFE流亭写楽」塾長・松尾次郎さん

②大人のための水彩画教室 連続講座(全6回)

水彩画は身のまわりの美しい物や心に残る情景を自らの手で表現できます。デッサンの基礎から、彩色の手法まで楽しく分かりやすく学びましょう。

関プロダクトデザイナー・和泉満さん

関透明水彩絵具、筆、筆洗い、パレット、下書き用鉛筆など

【共通事項】

日7月10日・17日、8月7日・21日、9月4日・11日の水曜①9時30分～11時30分②13時30分～16時 所杜のアトリエ黎明 定18人(先着順) 費各回1,500円(お茶代含む)※初回のみテキスト代1,000円 関一茶双樹記念館に電話、ファクスまたはメール

関一茶双樹記念館 ☎FAX7150-5750 ✉info@issasaju-leimei.com



江戸時代になると、路傍の石仏が増えます。地藏菩薩像などのさまざまな石仏があり、その中で最も身近にみられる石仏が庚申塔です。これらは民間信仰と結びついた、庶民的な石仏といえるでしょう。

庚申塔は、庚申待を共にする庚申講の人びとによって造立されました。庚申待とは、60日に1回巡ってくる庚申の日の行事です。人の体内には三尸の虫がいるそう。庚申の日、人が眠ると三尸の虫は天帝にその人の悪行を告げます。告げられた人は寿命が縮まるので、仲間と酒食を共にして寝ないで夜を過ごし、これが庚申待で、庚申待と一緒にいる集団を庚申講といえます。

庚申塔の大多数は江戸時代に造立されました。塔の形態には、造られた時期によって、特徴がみられます。江戸時代前期には板碑型や舟型が主流であり、中期には青面金剛像が彫られて豪華でにぎやかになりました。また、江戸時代後期になると角型や自然石を用いた、文字だけの簡素化されたものが多くなります。

史跡が語る流山ヒストリー 身近にみられる庚申塔 川根 正教

西初石4丁目の道端に、形態の異なる3基の庚申塔がまつられています。刻まれた文字から、十太夫新田と大畔新田の庚申講の人びとが、天明7年(1787年)〜寛政9年(1797年)、文化2年(1805年)に造立したものと分かります。文化2年の一番新しい庚申塔は自然石型で「青面金剛」の文字と三猿が、寛政9年の庚申塔は角型で「青面金剛」の文字と上部に日・月が刻まれています。

最も古い天明7年の庚申塔を少し詳しくみてみましょう。中央には邪気を踏まえた浮彫りの青面金剛像、その下に三猿が配置され、上部には日・月がみられます。青面金剛は三眼で6本の手があり、中央の手は合掌印を結び、上の左手には輪宝、下の左手には三、上の右手には剣下の右手には矢を2本持つています。持ち物はそのほかに、矛やシヨケラと呼ばれる髪の長い女人などもあり、組み合わせは多様です。庚申塔は、市内に300基以上確認されています。これら多数の庚申塔の存在は、庚申講が庶民の日常的な暮らしを支えていたことを物語っています。



西初石4丁目の庚申塔(右から古い順)